

厚生年金基金 加入員報酬標準給与月額算定基礎届

常務理事	事務長	部長	課長	係長	係員

頁	番	号

事↓基

届書コード	処理区分	届書
2 2 5 *		

事業所整理記号	厚生年金基金番号	基金の事業所番号	社労士コード	社会保険労務士記載欄
*	基			⑩

⑦健康保険被保険者番号	①加入員の氏名	⑧生年月日	⑨種別	⑫⑬従前の標準報酬月額	⑭従前の改定月・原因
	報酬月額			⑮支払基礎日数17日以上 の月の報酬月額の総計	⑯適用年月
⑫算定基礎月支払 基礎日数	⑬金銭(通貨)によるもの額	⑭現物によるもの額	⑮合計	⑰平均額	⑱修正平均額
				⑲⑳決定後の標準報酬月額	㉑改定予定月
①加入員番号	②報酬標準給与月額 決定 従前	③加算適用区分	④標準給与月額 決定 従前	⑤摘要	

健保証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日	昭 5	平 7	⑤健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
							備考
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるもの額 円	現物によるもの額 円	合計 円	総計 円	適用年月 年 月	円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円	修正平均額 円	円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円	厚年の決定 千円	改定予定月 作成原因
加入員番号	標準の決定 千円	標準の従前 千円	適用区分	基給の決定 千円	基給の従前 千円	円	摘要

健保証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日	昭 5	平 7	⑤健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
							備考
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるもの額 円	現物によるもの額 円	合計 円	総計 円	適用年月 年 月	円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円	修正平均額 円	円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円	厚年の決定 千円	改定予定月 作成原因
加入員番号	標準の決定 千円	標準の従前 千円	適用区分	基給の決定 千円	基給の従前 千円	円	摘要

健保証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日	昭 5	平 7	⑤健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
							備考
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるもの額 円	現物によるもの額 円	合計 円	総計 円	適用年月 年 月	円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円	修正平均額 円	円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円	厚年の決定 千円	改定予定月 作成原因
加入員番号	標準の決定 千円	標準の従前 千円	適用区分	基給の決定 千円	基給の従前 千円	円	摘要

健保証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日	昭 5	平 7	⑤健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
							備考
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるもの額 円	現物によるもの額 円	合計 円	総計 円	適用年月 年 月	円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円	修正平均額 円	円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円	厚年の決定 千円	改定予定月 作成原因
加入員番号	標準の決定 千円	標準の従前 千円	適用区分	基給の決定 千円	基給の従前 千円	円	摘要

事業所所在地名称
事業主氏名
電話

〒 -

()局 番

平成 年 月 日 提出

受付日付印

◎※印欄は、記入しないでください。

厚生年金基金 加入員報酬標準給与決定通知書

事 ↓ 基 ↓ 事

この決定に不服があるときは、この通知書を受け取った日の翌日から起算して60日以内に文書または口頭で社会保険審査官（地方社会保険事務局内）に審査請求できます。また、その決定に不服があるときは、決定書の謄本が送付された日の翌日から起算して60日以内に社会保険審査会（厚生労働省）に再審査請求できます。
 なお、この処分取消の訴えは、再審査請求の裁決を経た後でないと提起できませんが、再審査請求があった日から3か月を経過しても裁決がないときや、処分執行等による著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき、その他正当な理由があるときは、裁決を経なくても提起できます。この訴えは、裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に、基金を被告として提起できます。ただし、原則として、裁決の日から1年を経過すると訴えを提起できません。この通知書は完結となった日からの起算して2年間は、事業主が保存してください。

事業所整理記号		厚生年金基金番号	基金の事業所番号		
※		基			

⑦ 健康保険の被保険者番号	① 加入員の氏名	② 生年月日	⑤ 種別	④ 従前の標準報酬月額	③ 従前の改定月・原因
報酬月額				⑥ 支払基礎日数17日以上月の報酬月額の総計	⑧ 適用年月
⑧ 算定基礎月の報酬支払基礎日数	⑨ 金銭（通貨）によるものの額	⑩ 現物によるものの額	⑪ 合計	⑭ 平均額	⑮ 修正平均額
				⑯ 決定後の標準報酬月額	⑰ 改定予定月 ⑱ 作成原因

① 加入員番号	② 報酬標準給与月額	③ 加算適用区分	④ 基準給与月額	⑤ 摘要
		決定	従前	
		決定	従前	

健康証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日 5 6 7 昭 5 平 7	健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
備考					
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるものの額 円	現物によるものの額 円	合計 円	総計 円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円
加入員番号		標給の決定 千円	標給の従前 千円	適用区分	基給の決定 円
					基給の従前 円
					摘要

健康証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日 5 6 7 昭 5 平 7	健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
備考					
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるものの額 円	現物によるものの額 円	合計 円	総計 円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円
加入員番号		標給の決定 千円	標給の従前 千円	適用区分	基給の決定 円
					基給の従前 円
					摘要

健康証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日 5 6 7 昭 5 平 7	健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
備考					
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるものの額 円	現物によるものの額 円	合計 円	総計 円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円
加入員番号		標給の決定 千円	標給の従前 千円	適用区分	基給の決定 円
					基給の従前 円
					摘要

健康証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日 5 6 7 昭 5 平 7	健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
備考					
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるものの額 円	現物によるものの額 円	合計 円	総計 円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円
加入員番号		標給の決定 千円	標給の従前 千円	適用区分	基給の決定 円
					基給の従前 円
					摘要

事業所所在地名称	〒	-							
事業主氏名									殿
電話									番
									() 局

平成 年 月 日 提出された加入員報酬標準給与月額算定基礎届にもとづき、上記のとおり報酬標準給与が決定されたので通知します。

平成 年 月 日
厚生年金基金理事長 印

厚生年金基金 加入員報酬標準給与決定通知書

事↓基↓三↓菱↓U↓F↓信↓託

業務コード CA31101	制度区分 56 7	厚生年金基金番号 11 14 19	事業所番号 24 44	受 付 日 50						
年金整理番号	加入員の氏名	生 年 月 日	種別	従前の標準報酬月額						
枝 番 号				適 用 年 月 日						
			平均報酬	修正平均報酬	抑止コード					
			決定標準報酬月額		精算開始基準日					
	加入員番号	報酬標準給与月額	適 用 区 分	基 準 給 与 月 額						
		決 定 従 前		決 定 従 前	摘 要					
31	51	60	氏名	61	3	67	5	68	96	98
					5		6			
					7		7			
									69	75
									7	09 01
01									115	127 76 88 280
									109	111 273 279
									33	42 135 137 141 142 149 155
31	51	60	氏名	61	3	67	5	68	96	98
					5		6			
					7		7			
									69	75
									7	09 01
02									115	127 76 88 280
									109	111 273 279
									33	42 135 137 141 142 149 155
31	51	60	氏名	61	3	67	5	68	96	98
					5		6			
					7		7			
									69	75
									7	09 01
03									115	127 76 88 280
									109	111 273 279
									33	42 135 137 141 142 149 155
31	51	60	氏名	61	3	67	5	68	96	98
					5		6			
					7		7			
									69	75
									7	09 01
04									115	127 76 88 280
									109	111 273 279
									33	42 135 137 141 142 149 155

平成 年 月 日 提出

事業所	〒	-							
所在地									
名称									
事業主氏名									
電話	()		局		番				

基金名

所長	次長	課長	係長	係員

算定基礎届通番(頁)

届書コード	処理区分	届書
2 2 5 *		

事業所整理記号	厚生年金基金番号
	基

社労士コード	社会保険労務士記載欄

⑦ 健康保険の被保険者番号	① 被保険者の氏名	⑧ 生年月日	⑨ 種別	⑩ 従前の標準報酬月額	⑪ 従前の改定月・原因
⑫ 算定基礎月の報酬支払基礎日数	⑬ 金銭(通貨)によるものの額	⑭ 現物によるものの額	⑮ 合計	⑯ 支払基礎日数17以上の月の報酬月額の総計	⑰ 適用年月
				⑱ 平均額	⑲ 修正平均額
				⑳ 決定後の標準報酬月額	㉑ 改定予定月
					㉒ 作成原因

健保証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日 5 6 7 昭 5 平 7	健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるものの額 円	現物によるものの額 円	合計 円	総計 円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円
					厚年の決定 千円
					改定予定月 作成原因
					備考
					適用年月 年 月 9
					修正平均額 円
					円
					年 月
					送信

健保証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日 5 6 7 昭 5 平 7	健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるものの額 円	現物によるものの額 円	合計 円	総計 円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円
					厚年の決定 千円
					改定予定月 作成原因
					備考
					適用年月 年 月 9
					修正平均額 円
					円
					年 月
					送信

健保証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日 5 6 7 昭 5 平 7	健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるものの額 円	現物によるものの額 円	合計 円	総計 円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円
					厚年の決定 千円
					改定予定月 作成原因
					備考
					適用年月 年 月 9
					修正平均額 円
					円
					年 月
					送信

健保証番号(厚年整理番号)	氏名	大 3 生 年 月 日 5 6 7 昭 5 平 7	健保の従前 千円	厚年の従前 千円	年 月
支払基礎日数	4 月 日	金銭(通貨)によるものの額 円	現物によるものの額 円	合計 円	総計 円
	5 月 日	円	円	円	平均額 円
	6 月 日	円	円	円	健保の決定 千円
					厚年の決定 千円
					改定予定月 作成原因
					備考
					適用年月 年 月 9
					修正平均額 円
					円
					年 月
					送信

事業所所在地名称 事業主氏名 電話

〒 _____ () 局 番

平成 年 月 日 提出

受付日付印

◎印欄は、記入しないでください。

【記載要領】

厚生年金基金 加入員報酬標準給与月額算定基礎届										事務理事	事務長	部長	課長	係長	係員	頁番号	事 ↓ 基
届書コード		処理区分		届書		厚生年金基金番号		基金の事業所番号		社労士コード		社会保険労務士記載欄					
2 2 5		※		墨		〇基〇〇〇〇		0 0 0									
事業所整理記号		墨		いろは		〇基〇〇〇〇		0 0 0									
① 算定基礎月の報酬支払基礎日数		② 金銭(通貨)によるもの額		③ 現物によるもの額		④ 合計		⑤ 従前の標準報酬月額		⑥ 従前の改定月・原因		備考欄					
①		②		③		④		⑤		⑥		備考欄					
加入員番号		報酬標準給与月額		加算適用区分		標準給与月額		従前		前		摘要					
1 2 3		山田一郎		50 10 20		0 200		2 0 0									
4 3 0		225,500		0		225,500		668,770		18 9							
5 3 1		206,570		0		206,570		222,923									
6 3 0		236,700		0		236,700		0 2 2 0		2 2 0							
加入員番号		1 2 3 4		標準決定		従前		適用区分		基礎決定		従前		摘要			
事業所所在地		〒		-													
事業主氏名		← (各片にもれなく記入)		(1・4枚目に押印)		→											
電話				() 局		番											

平成 18 年 7 月 5 日 提出

受付日付印

※印欄は、記入しないでください。

【作成上の注意】

- 4枚複写ですから下書きを使ってボールペンで強く記入してください。
- 4枚確実に複写されているかどうか必ず確認してください。

【記入上の注意】

頁番号………事業所毎に1からの連続番号を記入してください。
 事業所整理記号………社会保険事務所で決定した記号を記入してください。
 厚生年金基金番号………基金の認可番号を記入してください。
 事業所番号………基金の決定した番号を記入してください。
 ①欄には、社会保険事務所で決定した番号を記入してください。
 ②欄の年号大3・昭5・平7はそれぞれ該当する文字を○印で囲み、戸籍上の生年月日を正確に記入してください。
 ③欄には、該当する数字を○印で囲んでください。
 (1)厚生年金基金の加入員で坑内員以外の男子 「5」
 (2)厚生年金基金の加入員である女子 「6」
 (3)厚生年金基金の加入員である坑内員 「7」
 ④、⑤欄の従前の標準報酬月額の「健保の従前(4桁)」と「厚年の従前(3桁)」欄には、この届書を提出する日現在の当該被保険者の標準報酬月額を記入してください。標準報酬月額が上記の桁数に満たないものについては、前に「0」を記入してください。
 ⑥欄には、各月の給与の支払の基礎となった日数を記入してください。したがって、月給者のように出勤日数に関係なく、1ヵ月分の給与が支払われるときは、その月の日数を記入してください。日給者の場合は、その稼働日数に応じて給与が支払われることから、稼働日数が支払基礎日数となります。
 ⑦、⑧欄には、4月中、5月中、6月中に支払われた報酬月額を記入してください。この報酬には、金銭によって支払われた額だけでなく、現物(食事、住宅、被服及び通勤定期乗車券など)によって支給されたものがあるときは、地方社会保険事務局などの定めた価額によって算定した額を含めて記入してください。
 ⑨欄には、支払基礎日数17以上の月の標準報酬月額の合計を記入してください。
 ⑩欄には、この届書により標準報酬月額が決定される年月を記入してください。
 ⑪欄には、②欄に記入した金額を支払基礎日数17以上の月の数で除して得た平均額を記入してください。
 ⑫欄には、次の計算式によって計算した額を記入してください。ただし、備考欄に記入した金額がないときは、この欄の記入は必要ありません。
 (1)「6月」に遡及又は遅払分の支払があったとき。

$$\{(\text{⑩欄の金額} - \text{備考欄遡及支払額の金額}) + (\text{昇(降)給差の月額} \times 2)\} \div 3 = \text{⑫欄の金額}$$

 (2)「5月」に遡及又は遅払分の支払があったとき。

$$\{(\text{⑩欄の金額} - \text{備考欄遡及支払額の金額}) + (\text{昇(降)給差の月額})\} \div 3 = \text{⑫欄の金額}$$

 (3)「4月」に遡及又は遅払分の支払があったとき。

$$\text{⑩欄の金額} - \text{備考欄遡及支払額の金額} \div 3 = \text{⑫欄の金額}$$

 ⑬、⑭欄の決定後の標準報酬月額の「健保の決定(4桁)」と「厚年の決定(3桁)」欄には、⑫欄の金額(⑫欄に記載される金額があるときは、⑫欄の金額)を健康保険法第3条又は厚生年金保険法第20条に掲げられている「標準報酬区分表」にあてはめて得られた標準報酬月額を記入してください。標準報酬月額が上記の桁数に満たないものについては、前に「0」を記入してください。

- ※欄は記入不要です。

①欄には、基金で決定した番号を記入してください。
 ②欄には、標準給与が厚生年金保険の標準報酬と異なる制度の場合のみ基金規約に定める標準給与月額を記入してください。
 ③欄には、加算型の制度の場合のみ次の区分により該当する数字を記入してください。
 1: 適用者
 2: 未適用者(適用資格者であるが適用待期中の者)
 3: 適用除外者(職種による適用無資格者)
 4: 非適用者(年齢上限超による適用無資格者)
 ④欄には、加算型の制度の場合のみ加算部分で使用する給与を記入、定額制の場合は記入不要です。
 備考欄の遡及支払額は、4月、5月、6月の各月に受けた報酬月額のなかに、さかのぼって昇給したことなどにより、数ヵ月分以上の昇給差額や3月分以前の遅払分が含まれているときは、その額を記入してください。又、昇(降)給差の月額には昇(降)給により増(減)額された額の月額を、「昇(降)給月」には昇(降)給月又は、遡及分の支払が行われた月を、それぞれの該当の欄に記入してください。併せて次の事項を記入してください。
 (1)報酬月額欄の金額に現物による支給の金銭換価額が含まれているときは、その現物の名称及び支給額
 (2)報酬月額欄の金額のなかに年4回以上わたって支払われる賞与が含まれているときは、前1年間の賞与の支給月と1ヵ月あたりの平均支給額
 (3)報酬月額欄の金額にストライキによる賃金カットされた金額があるときは、その旨、その月、日数及びカット率
 (4)報酬月額欄の金額に低額の休職給があるときは、その旨、その月及び支給率
 (5)長期欠勤者があるときは、その旨と欠勤をはじめた年月日及び賃金支給の有無
 (6)資格取得届提出中のときは、その旨と資格取得年月日及び資格取得届の提出年月日
 (7)健康保険法第118条第1項に該当している者があるときは、「健康保険法第118条第1項該当」の旨

事業主の押印については署名(白筆)の場合は不要です。

(この届書に添付する書類)

この届書には、「被保険者報酬月額算定基礎届総括表」を添付してください。

この届書は7月1日から7月10日までに提出してください。